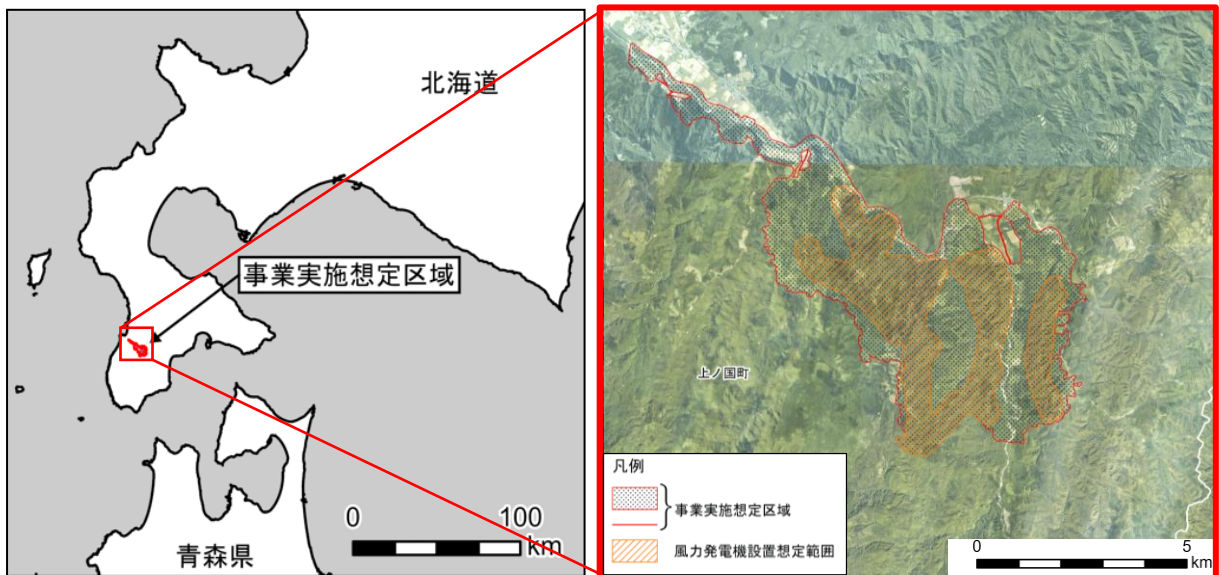


(仮称) 宮越・湯ノ岱風力発電事業の概要および環境影響評価の流れ

1 事業計画の概要

事業の名称	(仮称) 宮越・湯ノ岱風力発電事業 <small>みやこし ゆのたい</small>
原動力の種類	風力 (陸上)
出力	発電機の基数：最大 30 基 (単機出力 4,200～6,100 kW 程度) 総発電出力：最大 183,000 kW
事業実施想定区域	北海道檜山郡上ノ国町

2 事業実施想定区域



北海道檜山郡上ノ国町

(注) 国土地理院の電子地形図 (タイル) に事業実施想定区域の位置を追記して掲載

3 環境影響評価の流れ

環境影響評価とは、環境に影響を及ぼすおそれがある事業について、その事業の着手前に、環境の現状を調査し、事業の環境への影響を予測および評価を行うとともに、環境の保全に対する措置について検討を行うものです。

今回の配慮書の縦覧は、以下の図の太枠で示した段階のものであり、今後、経済産業大臣、北海道知事、上ノ国町長、皆さまのご意見をお聴きした上で、環境影響評価方法書の手続きに反映します。



以上